



## 今年度入試(R7年度入試)の共通テスト時間割発表

●令和7年1月18日(土)

9:30~11:40	(60+10※+60分)	地歴公民2科目受験(※主に 文系 受験者)
10:40~11:40	(60分)	地歴公民1科目受験(※主に 理系 受験者)
13:00~14:30	(90分)	国語
15:20~16:40	(80分)	英語 リーディング
17:20~18:20	(解答は30分)	英語 リスニング

10※ 答案回収等

●令和7年1月19日(日)

9:30~11:40	(60+10※+60分)	理科2科目受験(※主に 理系 受験者)
10:40~11:40	(60分)	理科1科目受験(※主に 文系 受験者)
13:00~14:10	(70分)	数学①
15:00~16:10	(70分)	数学②
17:00~18:00	(60分)	情報 I

追試験は、翌週1月25日(土)、26日(日)となっています。

3年生の共通テスト受験予定の皆さん、9月の中旬に学校を通して出願しますが、その際に受験科目の登録が必要ですので、未定の方は夏休み中に考えをまとめてください。

7月12日(金)をもって、共通テストまで「190日」となります。3学年全体として、各自の進路実現に向けて全力で頑張るという雰囲気作りをしていきましょう。「早く受験体制に入る」ことが合格への近道です。

## 「7月進研模試」を活用し、高いレベルで夏を迎える

7月6日(土)は全学年「進研模試」実施となっています。各学年とも40万人以上の高校生が受験する大規模の模試です。各自で目標点を決め、それを達成できるように準備をして受験して下さい。

そこで配布した進研模試「合格ライン」を使い、受験前の目標設定だけでなく、受験後の振り返りを行ってください。実際の得点が志望校の「合格ライン」に達していれば、合格に1歩近づいたこととなります。

たとえ「合格ライン」に達していなかったとしても、自分の弱点を正確に把握し次につなげることが大切です。その繰り返しで、必ず「合格ライン」に達する日がやってきます。

2年生は、11月の進研模試から理科・地歴公民も受験となります。まずは英数国の基礎を秋までにしっかり身につけてください。

秋からは希望進路先への受験を意識した学習が必要です。

1年生ははじめての模試の受験となります。模試を活用してじっくりと自己分析する習慣を、今から身につけてください。



日	曜日	7月の主な行事予定
1	月	1学期末考査(第1日)
2	火	1学期末考査(第2日)
3	水	1学期末考査(第3日)
4	木	1学期末考査(第4日)③小論文模試
5	金	50×5
6	土	①②③進研模試
7	日	
8	月	球技大会1日目
9	火	球技大会2日目
10	水	①大学・学部学科説明会(3・4限)
11	木	
12	金	③徳大理工光システム説明会14:30~
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	②難関大志望者対象講演会13:30~
17	水	
18	木	
19	金	終業式 13時~敷地内立入禁止
20	土	教員採用試験会場 (敷地内立入禁止)
21	日	
22	月	夏期補習 ①②午前 ③
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	別紙計画表参照
31	水	

オープンキャンパス等への参加計画は出ていますか？

## 各学年の先生方より

1年生	先日「文理選択」の用紙が提出されました。入学してからまだ3ヶ月、「自分に何が向いているのかわからない」「将来なんてまだ決めてない」と思いながら提出した人も少なくはないのではと拝察します。そんな不安の解消方法のひとつとしてオープンキャンパスへの参加をお勧めします。学部学科の様子がよくわかるのは勿論ですが、先輩方の中には是非ここで学びたいという希望や目標を見つけた人も多いようです。皆さんもきっと見つかると思います。そうすると高校で学ぶべき教科が自ずと見えてきますね。夏休みに1つか2つ行ってみませんか。(平尾)
2年生	2年生最大の行事である修学旅行はどうでしたか？充実した4日間だったでしょうか。北海道ならではの大自然や文化に触れ、非日常の場に身を置くことで学べたこともたくさんあると思います。そしてその学びを修学旅行だけのものではなく、その後の学校生活に生かして欲しいです。学期末考査はしっかりと勉強をして臨めたでしょうか。学期末考査が終わるとすぐに夏季休業に入ります。今、自分に言い訳をして勉強に全力で取り組めていない人は変わるチャンスです。この夏、勉強も部活も後悔のないように全員で頑張りましょう！(安藝)
3年生	まもなく夏季休業に突入します。今年は遊んでいるヒマはなく、勉強ざんまいになるのは目に見えているし、そうであって欲しいです。というのも、勉強の量は結局のところ学習時間の長さで決まるからなのです。毎日が休日となるので、計画を練って途切れのない学習時間を確保しましょう。夏季休業でどれだけやれたか、二学期の模試の結果が物語るはずですよ。(阿部)